

第4次 安堵町総合計画〈基本構想・基本計画案〉に係わる
審議会の意見への対応の考え方

【基本構想について】

頁	意見	今後の対応の考え方
8 ~	データが17年で古いので更新すべきではないか。	人口も産業就業人口も国勢調査のデータであり、本資料作成時にはこれが最も新しいデータであった。但し、人口は近々好評されるので差し替える。
1 1	交通の現況ではあるが、スマートICの事は入れた方がいい。	記載する方向で検討する。 具体的にはまず、〈・・・〉の文章で、〈現状では町内には駅もICもないが、平成25年には町内に西名阪スマートICが開設する。また、隣接地にはJRの法隆寺駅及び西名阪自動車道の法隆寺ICがある〉 さらに、道路に関するコメント部分で、「道路は国道25号線が町域の北部に隣接して通っており周辺都市と結んでいる。さらに、西名阪スマートICの開設により、交通条件が良化される。」と書き加えてはどうか。 また、「道路・鉄道の状況」の図にも「西名阪IC」の表現を加える。
1 3	全国・県内ランキングは触れなければいけないのか。	参考として順位が高いものもあれば低いものあることが分かる、ということで入れておいていいと判断する。
2 9	将来人口について、現状の動きから見て少し見込みすぎではないか。	コーホート法による予測をやった上で、今後政策努力により、減少傾向に歯止めをかけていくことを目標として設定している。
3 0	土地利用構想図は都市計画審議会との整合性はとれているのか。	都市マスタープランではもっと細かな土地利用を規定するもので、ここでは大きなゾーニングで示しているものであるが、整合性はとっている。
3 8	安堵ネットワークプロジェクトのところ「自転車道」の活用についても触れた方がいいのではないか。	基本計画のところ、触れたい。 現在は触れていないので、「道路交通」のところ重点目標として1項起こすほどではないと思われるので、「2、安全で快適な道路空間の形成」の中で触れてはどうか
3 9	まなびのまちプロジェクトに掲載されている写真はもっといいものに変えられないか。民俗資料館等も入れた方がいい。	適宜探して変更したい。
資料 2	グラフがみずらくわかりにくい。	わかりやすく工夫する。

【基本計画について】

頁	意見	今後の対応の考え方
< 第 1 章 > いきがい		
6	小中一貫教育や給食問題について考え方を記載すべきではないか。	既に幾つか連携した取り組みは実施しているが、「一貫教育」という言葉としてはここでは記載する問題ではないと考える。 給食問題についても、検討はするが、導入するかどうか判断はまだできないので記載しない考えである。
1 6	交流のところで、安堵の文化を発信していくことを記載すべきではないか。 主要事業で「語学指導」が挙げられているが、今の状況はどのようなのか。	情報の発信については、後ろの「情報通信」のところで扱っている。確かに発信はこれまで弱かった面があるので、努力課題としたい。 「語学指導」については、小学校から取り組んでいる。
1 8	副読本「なかま」の効果的な活用とあるが、近々なくなるので表現を変えた方がいい。	「人権教育教材の効果的な活用」という表現に変えたい。
< 第 2 章 > やさしさ		
2 9	高齢者福祉の項で、シルバー人材センターの整備について記載すべきではないか。	シルバー人材センターについては、今後計画を検討することは必要だと思うが、事業採算のこともあり、広域的な取り組みとして検討することも一案である。現段階では、基本計画には触れることは難しいが、“風穴”を空ける意味では、なんらかの形で触れておく方向で検討したい。
3 4	児童福祉の項で子育て支援センターを設置して欲しいという声があるが、どう考えるか。	子育て支援事業や現在の保育所にそのような機能はあるので、さらに充実していく方向では考えるが、単独で子育て支援センターの整備ということでは、考えにくい。
3 4	生まれるまでの期間についての支援が大事である。そこに触れるべきではないか。	文言としてどのように組み入れるか検討したい。
3 6	現況と課題の「2」で「社会福祉協議会は」となっているが、文末の流れまで含めると違和感がある。	「社会福祉協議会としても」か、「取り組んでいます。」で一端文章を切るか、検討したい。
< 第 3 章 > ここちよさ		
4 5	重点目標 2 の「自然環境にやさしい土地利用」とは何を意味す	安堵町は農地と田園風景が基調となる環境であり、農地は農地として、宅地等は市街化区域の中で対応

	るのか。	していくという考え方に沿った土地利用を意味している。 安堵町の自然環境を極力保全していく土地利用を推進していくという意味で、今後開発的な土地利用があっても、今の生態系や田園景観等を極力保持しながら進めていくという考え方である。
5 2	治水対策のところでは震災対策について触れなくていいか。	あとの「防災」のところでは触れている。
6 4	消防・救急のところでは、防災訓練について入れなくていいか。	現案では自主防災のところでは防災訓練についても触れているが、「消防・救急」で扱うか「防災」で扱うか検討したい。
< 第 4 章 > 力強さ		
7 2	農業について、安堵町の主要産業であり、「法人化」のことについてどう考えるか。	法人化という直接的な表現は難しいが「農業経営の近代化に取り組む」という文言は組み入れる方向で検討する。
7 2	遊休農地は現在どうなっているか、現状を把握しているか。	遊休農地と耕作放棄地があって、所有者の認識の問題もあり、実態を正確に把握するのは難しい。但し、実態を把握する必要性は有ると思うので努力はしていきたい。
7 3	商工業がそれぞれに記載されているが、「産業」として一体のものとして扱えないか。	「産業」とした場合、「農業」はどうするかという問題があり難しい。「農業」と「その他の産業」という括りもあるが、検討したい。
7 6	ユルキャラは他地域の例をみてもかなりPRに効果有りと思われるので積極的に展開してもらいたい。	推進していく方向で取り組んでいる。JAや商工会とも連携して取り組んでいく予定である。
< 第 5 章 > まちづくりの推進		
8 1	税の徴収率が91%となっているが、これは平均的なものか。	住民税や法人税等すべての税を含んだ数値であり、不景気等において滞納は若干でているのが現状である。